

今、私たちにできること 節電・省エネ生活

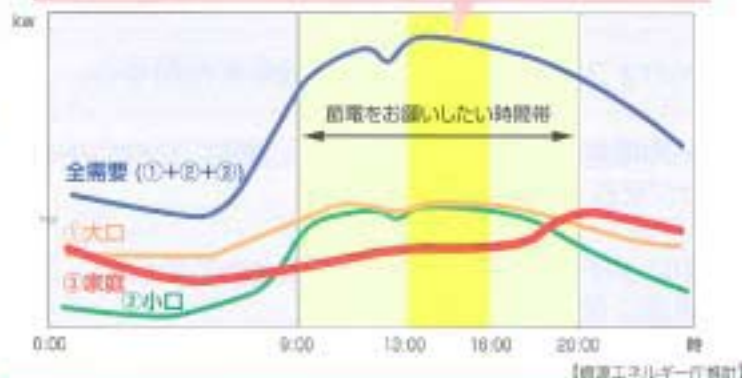
節電からはじめよう!!

どうして節電しないといけないの?

2015年度夏季の電力需給は、老朽火力発電所の最大限の活用を前提に、安定供給に最低限必要とされる予備率3%以上を確保できる見通しですが、老朽火力を含む発電所のトラブルは増加傾向にある等、予断を許さない状況にあり、大規模な発電所トラブルが発生した場合、安定供給ができない可能性が懸念されます。皆様には、生活、経済活動等への影響を極力回避した**無理のない形**で、できる限りの節電をお願いいたします。

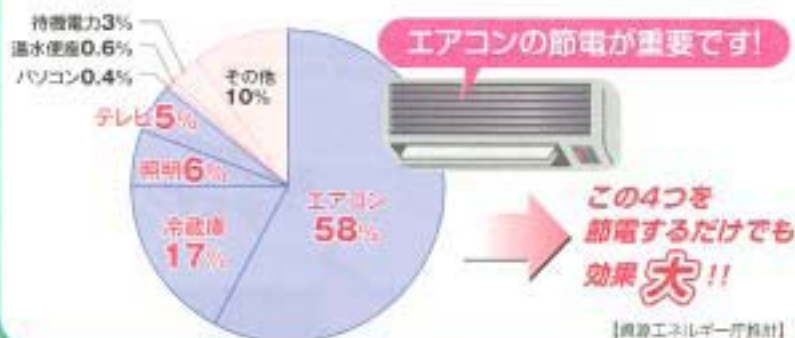
夏の昼間の電気使用量の特徴

特に日中頃（13:00～16:00）に最大ピークとなる傾向にあり、日中ご在宅の場合には、特にこの時間帯の節電が重要となります。



家庭の電気機器の使用例

夏の昼間（14時頃）の電気機器の使用例（在宅世帯の例）



ELECTRICITY USAGE SAFETY MONTH

電気使用安全月間

主催 経済産業省 主催 全日本電気工事業工業組合連合会 / 各都道府県電気工事(業)工業組合

後援 消防庁 / 各都道府県 / 日本放送協会

電気のECO(節電)チェックシート

ご家庭で取り組む対策をチェックし、「我が家の節電対策」を作りましょう。

取り組んでいただきたい節電対策メニュー

		節電効果	
		削減率 (目安)	
エアコン	① 室温 28℃を心がける。(設定温度を2℃上げた場合)	10%	チェック <input type="checkbox"/>
	② “すだれ” や “よしず” など窓からの日差しを和らげる。(エアコンの節電になります。)	10%	チェック <input type="checkbox"/>
	③ 無理のない範囲でエアコンを消し、扇風機を使用する。	50%	チェック <input type="checkbox"/>
※除湿運転やエアコンの頻繁なオンオフは電力の増加になる場合があるため注意が必要です。			
冷蔵庫	④ 冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品を詰め込みすぎないようにする。 ※食品の傷みにご注意ください。	2%	チェック <input type="checkbox"/>
照明	⑤ 日中は不要な照明を消す。	5%	チェック <input type="checkbox"/>
テレビ	⑥ 省エネモードに設定するとともに、画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す。 ※標準→省エネモードに設定し、使用時間を2/3に減らした場合	2%	チェック <input type="checkbox"/>
温水洗浄便座	⑦ 温水のオフ機能、タイマー節電機能を利用する。	} どちらかで、 1%未満	チェック <input type="checkbox"/>
	⑧ 上記の機能がない場合、使わない時はコンセントからプラグを抜く。		チェック <input type="checkbox"/>
ジャー炊飯器	⑨ 早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫や冷凍庫に保存する。	2%	チェック <input type="checkbox"/>
待機電力	⑩ リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る。長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く。	2%	チェック <input type="checkbox"/>

削減率の合計が定着節電見込みをこえるように節電しましょう

■2015年度夏季の定着節電見込み(2010年度比)

東北電力管内▲4.4% 東京電力管内▲12.2% 中部電力管内▲4.9% 関西電力管内▲10.0%
北陸電力管内▲4.4% 中国電力管内▲3.7% 四国電力管内▲6.0% 九州電力管内▲8.0%

計 %

※節電効果の目安は、住宅用途の口での最大使用量(約1,200Wh)に対する削減率の目安です(資源エネルギー庁発表)。

みんなで
チェックしてね!





おうちでできる

7つの節電ポイント



1 エアコンで節電

夏のピーク時間で最も大きな消費電力を占めるエアコン。設定温度を高めにしたり、扇風機を積極的にお使いいただくと効果的です。

●室温は28℃を目安に

(設定温度を2度あげた場合)

設定温度は高めにお部屋のドア・窓の開閉を少なくしてください。

●無理のない範囲でエアコンを消して扇風機のご使用を

エアコンの代わりに扇風機を使用することで大幅な削減につながります。ただし、エアコンの控えすぎによる熱中症などに気を付けて、無理のない範囲で節電を心がけてください。



50%削減

10%削減

2 冷蔵庫で節電

エアコンの次に電力を消費している冷蔵庫。設定温度の変更や使用方法を工夫して使うことが効果的です。

●冷蔵庫の設定を「強」から「中」に

設定を「強」から「中」にすれば、節電効果があります。庫内の温度は上昇しますので、食品の傷みにご注意ください。

●つめこみ過ぎにご注意

●ドアの開閉は、回数も時間も少なめに

2%削減



3 照明で節電

普段お使いになられている照明も、使い方を工夫することで消費電力を抑えることができます。

●照明はこまめに消灯を

日中はこまめに消灯し、照明をできるだけ減らしてください。家族が集まって過ごし、誰もいない部屋の照明は、消してください。



5%削減

4 テレビで節電

普段お使いになられているテレビも、使い方を工夫することで消費電力を抑えることができます。

●見ないときは消す

●省エネモードに設定するとともに画面の輝度を下げる

音を大きくしたり、画面の輝度を上げると、たくさんの電気を消費します。省エネモードに設定することで、電気の消費を抑えることができます。

2%削減



5 温水洗浄便座で節電

●温水のオフ、タイマー節電を

温水のオフ機能、タイマー節電機能を利用しましょう。

●使わないときはプラグを抜く

上記の機能がない場合、使わない時はコンセントからプラグを抜いておきましょう。



1%削減

6 ジャー炊飯器で節電

●まとめて炊いて冷蔵庫に保存

早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫に保存しましょう。

2%削減



7 待機電力で節電

●待機電力を削減

リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切りましょう。

長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜いておきましょう。



2%削減

体調に気を付けて節電を!!

過度に冷房機器の使用を抑えると、熱中症などにより体調を崩す恐れがあります。水分・塩分をこまめに摂取し、体調に気を配り、食品の衛生管理などにも気を付けて、無理のない範囲で節電に取り組んでいただくようお願いいたします。

屋内でも熱中症にかかる場合があります!!



最新技術を導入することで解決!

最新の技術で
賢く簡単に
節電・省エネ



節電・省エネへの取り組みが定着してきましたが、「いろいろと節電に取り組んでいるけど、これ以上どうしたら良いんだろう」と感じられている方も多いのではないのでしょうか。下記のような最新の製品・技術を導入することで、より賢く、簡単に節電・省エネが可能となります。

最新の家電

最新の技術

省エネ対応家電の導入

最新の家電製品（とくにエアコン・冷蔵庫・テレビ）は10年ほど前のものに比べ大幅に消費電力を抑えたエコなものが増えていきます。一度、ご家庭にある製品の消費電力と比較してみてくださいはいかがでしょうか。



照明

最新の技術

電気を効率よい 明かりに変える〈LED〉



LEDは小さな電力で強く光るので節電効果にすぐれています。スイッチオン/オフの繰り返しに強く、電源を入れた直後から明るく点灯します。

必要に応じて明るさを調節する〈自動調光〉

日本が世界に誇るセンサー技術により、1日のリズムや時間の経過、室内の明るさを感知。自動的に調色や調光を行って、電力消費のムダを省きます。

スイッチ

最新の技術

かってにスイッチへの 切替による節電効果

センサ採用で消し忘れゼロ約27%の
省エネ効果

（算出条件）

1日20分点灯の玄関灯で月1回4時間の消し忘れが発生すると仮定→センサ採用で消し忘れゼロ

おすすめ
設置場所



より最新の 技術

最新技術を導入することで、さらに一歩進んで 賢く簡単に節電・省エネ!!

HEMS (スマートハウス)

- ・太陽光発電
- ・蓄電池
- ・最新家電
- ・燃料電池
- ・ヒートポンプ給湯器
- ・電気自動車によるV2H
- ・スマートメーター
- ・エネルギーモニター



最新技術に関する
ご相談・ご依頼は
組合に加盟の
電気事業者へ

節電・省エネについてのご相談は各都道府県電気工事（業）工業組合へ

北海道電気工事業工業組合 ☎ 011-261-0420	栃木県電気工事業工業組合 ☎ 028-622-1831	三原県電気工事業工業組合 ☎ 069-226-4662	香川県電気工事業工業組合 ☎ 087-816-1433
青森県電気工事業工業組合 ☎ 017-773-1935	群馬県電気工事業工業組合 ☎ 027-251-5016	滋賀県電気工事業工業組合 ☎ 077-562-2069	愛媛県電気工事業工業組合 ☎ 089-931-3011
岩手県電気工事業工業組合 ☎ 019-856-3255	埼玉県電気工事業工業組合 ☎ 048-663-0242	京都府電気工事業工業組合 ☎ 075-672-4311	徳島県電気工事業工業組合 ☎ 088-622-7377
秋田県電気工事業工業組合 ☎ 018-824-1587	千葉県電気工事業工業組合 ☎ 043-224-6066	奈良県電気工事業工業組合 ☎ 0742-33-4340	高知県電気工事業工業組合 ☎ 088-832-7822
宮城県電気工事業工業組合 ☎ 022-221-2676	東京都電気工事業工業組合 ☎ 03-3542-7301	大阪府電気工事業工業組合 ☎ 06-6371-6147	福岡県電気工事業工業組合 ☎ 092-523-7747
山形県電気工事業工業組合 ☎ 023-833-0161	神奈川県電気工事業工業組合 ☎ 045-251-4671	和歌山県電気工事業工業組合 ☎ 073-424-3292	佐賀県電気工事業工業組合 ☎ 0952-31-2030
福島県電気工事業工業組合 ☎ 024-535-0477	山梨県電気工事業工業組合 ☎ 055-222-5711	兵庫県電気工事業工業組合 ☎ 079-671-3903	長崎県電気工事業工業組合 ☎ 095-862-1975
新潟県電気工事業工業組合 ☎ 025-229-4101	静岡県電気工事業工業組合 ☎ 054-268-1250	岡山県電気工事業工業組合 ☎ 086-261-0900	大分県電気工事業工業組合 ☎ 097-568-2146
富山県電気工事業工業組合 ☎ 076-471-7551	静岡県電気工事業工業組合 ☎ 054-268-1250	広島県電気工事業工業組合 ☎ 082-241-1731	宮崎県電気工事業工業組合 ☎ 0985-24-7388
石川県電気工事業工業組合 ☎ 076-269-7890	愛知県電気工事業工業組合 ☎ 052-971-7151	鳥取県電気工事業工業組合 ☎ 0857-24-9213	熊本県電気工事業工業組合 ☎ 096-382-2171
福井県電気工事業工業組合 ☎ 0776-22-2903	長野県電気工事業工業組合 ☎ 026-232-4675	島根県電気工事業工業組合 ☎ 0852-21-7433	鹿児島県電気工事業工業組合 ☎ 099-255-5507
茨城県電気工事業工業組合 ☎ 029-252-3133	岐阜県電気工事業工業組合 ☎ 058-263-2207	山口県電気工事業工業組合 ☎ 083-921-0885	沖縄県電気工事業工業組合 ☎ 098-855-5230

※参考資料 政府の節電ポータルサイト「節電 go.jp」より

兵庫県電気工事工業組合

〒652-0852 神戸市兵庫区御崎本町 2-9-7
TEL. 078-671-3903 FAX. 078-671-2370